

第一回茶話会

七年九月四日 於汚竹学校 出席四十九名

聯合会の斗争に付懇談す

第二回茶話会

七年十一月七日 於四橋会館 出席四十九名

社大党の斗争並に汚竹組合主義につき研究す

第一回研究会

於汚竹学校 出席十四名

講師 松沢兼八氏

講題 マルキシズム並に各イデオロギイについて

第二回研究会

七年八月十五日 於汚竹学校 出席十二名

講師 笠信太郎氏

講題 金融資本論

第三回研究会

八年二月二十一日 於汚竹学校 出席十八名

講師 鶴 五三君

講題 アメリカ金融恐慌と日本資本主義

常任研究会

七年十一月十五日 於汚竹学校 出席二十三名

汚竹組合主義について

戦場における茶話会研究会の救済に資するために、

一 フラシズムとは何か

二 工場内研究会救済一號

三 アメリカ金融恐慌と吾國への影響

の三救済をプリントとして各支部へ送付し、是れを利用してしめた。

昨年度大会決定の反戦斗争の一部面として、此等の研究斗争を是れよく利用し、教育に

研究会々計報告

一 収入 二町四十餘也 会費四十八名分

二 支出 一月、茶料也 通信費其他

三 獎金 一月三十七餘也

六、事業部

消費組合の設立は絶対に必要である。大改運輸汚竹組合に於ては、このことに着手し、高破工友会の設立せる高破消費組合の助力を得て、消費組合を設立した。現在に於ける取扱は次の物より出るに、将米米度すべき基礎が打ち立てられ、此の如きものがある。

- 一、取扱品目 醬油、米、酒類、メリマク類、茶、地下足袋外七
- 二、貸借対照表

貸	借	貸	借
32	10	51	00
452	62	522	99